

「社会に役立ちたい」

愛教大で1087人巣立ち

刈谷市の愛知教育大で23日に卒業式が行われ、学部卒業生940人、大学院と特別専攻科の修了生147人の計1087人が巣立った。

式辞で後藤ひとみ学長は「自分らしさを忘れず、確かな価値観をもって、着実に歩んでいってほしい」とはなむけの言葉を贈った。これに対し、教育学部の鈴木萌未さんら代表4人が「大学で培った知識や体験を生かし、社会に役立つ人間に成長したい」などと答辞を述べた。式後、卒業生らは後輩に胴上げされたり、記念写真に納まったりした。

い」とはなむけの言葉を

【安間教雄】



後輩に胴上げされる卒業生—刈谷市の愛知教育大で